



### 盆美eガイド

ご自身のスマートフォンで展示品の解説を視聴できるコレクションガイドです。日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国・朝鮮語に対応しております。  
※一部利用できない資料あり



### ミュージアムショップ

当館発行の図録をはじめ、手ぬぐいや盆栽のポストカード等、オリジナルグッズを販売しています。



### 撮影エリア

ロビー・盆栽庭園・盆栽テラスでは、写真撮影ができます。ご来館の記念にしてください。



### 企画展示室

盆栽や大宮盆栽村の歴史展、盆栽に関する美術展などを開催しています。  
※展示替え期間は閉室



### 交通アクセス

土呂駅まではJR 宇都宮線、**湘南新宿ライン**、**上野東京ライン**をご利用ください。所要時間は、新宿駅から約 35 分、東京駅から約 40 分です。

**電車利用** (普通列車のみ)  
JR 宇都宮線「土呂駅」下車  
東口より徒歩 5 分  
東武アーバンパークライン(野田線)  
「大宮公園駅」下車 徒歩 10 分

**車利用**  
首都高速埼玉新都心線  
「新都心西」出口より約 6km  
東北自動車道「岩槻」出口より約 9km  
**駐車場** 一般車 39 台 (2 時間まで無料、以降 30 分毎に 110 円加算)、大型バス 3 台 (880 円)、障がい者用 2 台 (無料)

↑ 宇都宮方面  
土呂  
大宮  
赤羽  
池袋  
新宿

↓ 宇都宮方面  
北大宮  
大宮  
新宿・上野・東京方面

大宮公園からのお散歩に...  
散歩コースとして、大宮駅から氷川神社、大宮公園、大宮盆栽村を通り美術館まで徒歩 45 分。お帰りは土呂駅からが便利です。

日本語



さいたま市

# 大宮盆栽美術館

The Omiya Bonsai Art Museum, Saitama



### 利用案内

#### 開館時間

午前 9 時～午後 4 時 30 分 (3 月～10 月)  
午前 9 時～午後 4 時 (11 月～2 月)  
※入館は 30 分前まで

#### 休館日

木曜日 (祝日の場合は開館)  
年末年始、臨時休館日あり

#### 観覧料

一般 310 円 (200 円)  
高大生・65 歳以上 150 円 (100 円)  
小中学生 100 円 (50 円)  
※障害者手帳をお持ちの方と、付き添いの方 1 名は半額  
※( ) 内は 20 名以上の団体料金  
※年間パスポート  
一般 1,040 円  
高大生・65 歳以上 520 円  
小中学生 310 円



### 大宮盆栽美術館へようこそ

「盆栽」は、英語でも BONSAI と呼ばれ、日本を代表する伝統的な文化芸術です。大宮盆栽美術館は、この伝統に培われた盆栽文化の調査、研究を行うとともに、盆栽文化を広く世界に発信し、多くの方に親んでいただくことを目指して、2010 年 3 月に開館した世界で初めての公立の盆栽美術館です。当館では、日本を代表する名品盆栽 120 点以上をはじめ、盆器、水石、絵画資料、歴史・民俗資料などを系統的に収集し、公開しています。人と自然が共同で作上げた生きた芸術・盆栽。その美しさを、ゆっくりとご堪能ください。

### 大宮盆栽村について

当館から歩いて数分のところに大宮盆栽村(さいたま市北区盆栽町)があります。かつて、東京の団子坂(文京区千駄木)周辺には、江戸の大名屋敷などの庭造りをしていた植木職人が多く住んでおり、明治になってから盆栽専門の職人も生まれました。その後東京の盆栽業者が 1923 年に起きた関東大震災をきっかけに、盆栽育成に適した土壌を求めてこの地へ移り住みました。1925 年には彼らの自治共同体として大宮盆栽村が生まれ、最盛期の 1935 年頃には約 30 の盆栽園がありました。大宮盆栽村は、いまでも名品盆栽の聖地として知られ、日本だけでなく世界から多くの愛好家が訪れています。

# コレクションギャラリー

コレクションギャラリーは、当館コレクション(盆栽、盆器、水石、絵画、歴史・民俗資料)と盆栽の鑑賞方法をパネルで紹介するプロローグがあり、盆栽に関する解説パネルとともに5席の盆栽を展示するギャラリーへとつづき、最後は、3種類の形式に分けられた座敷に、盆栽、水石、書画(掛け軸)などを展示する座敷飾りで構成しています。展示している盆栽は、季節に合わせて週替わりで選んだものです。



ギャラリー

## 座敷飾り



伝統にもとづき、真・行・草という三つの形式によって作られた座敷。床の間には、季節に合わせ、それぞれの格式に応じた盆栽や水石と書画(掛け軸)を展示しています。



蝦夷松 銘「轟」

# 盆栽庭園

盆栽庭園には、常に約60点の盆栽を展示しており、四季折々の姿を楽しむことができます。盆栽をすべての方向から見られる場所もありますので、盆栽の正面と背面の違いもご覧いただけます。ひときわ目立つ当館最大の盆栽、五葉松「千代の松」は、日の当たり方を調節するため回転式展示台に飾られています。本館2階の盆栽テラスからは、盆栽庭園を一望することができます。



## 盆栽の四季

盆栽のなかでも雑木(落葉樹)や草ものは、満開の花、鮮やかな新緑や紅葉など、季節によって異なる表情を見せ、立派な果実を結ぶものや、落葉した後に凛とした美しさを見せるものもあります。

### 春



梅(思いのまま)



寒桜

### 夏



藤



五葉松 銘「白糸の滝」

### 秋



山もみじ 銘「武蔵ヶ丘」



いわして

### 冬



けやき



花梨